



つつじが丘通信

第47号
発行
つつじが丘コミュニティ
広報部会通信編集部

充実の1年に

1丁目町内会
会長

城戸 香代子

町内会長という役務を頂き、戸惑いと緊張の中におります。

そんな中で、先日料理ブックを見ていたら、ある事に気付きました。材料の人数表記が、いつの間にか「4人分」から「2人分」に減っているという事です。もちろん出版社や、筆者などによっての違いはあるかもしれませんが。

考えてみれば、昨今は、少子高齢化現象だけでなく1世帯当たりの平均世帯人数も年々減少していると、新聞にも載っていました。

このような現状を考えた時、コミュニティ組織や、町内会に求められるものは何なのだろう・・・、と考えてしまいます。

安心して、安全に楽しく暮らせる街作りは、皆様のご協力を賜ってこそです。どうぞよろしくお願い致します。

(ご本人の意向で顔写真は省略しました)

住みやすい町内に

2丁目町内会
会長

野村 学



つつじが丘には小学生の頃に住み始め、気が付けば40年が経ってしまった。地域の皆様のおかげで何事もなく今日に至っております。そして今回、誠につ僭越ながら町内会長の大役を仰せつかる事になりました。今まで育てて頂いたこのつつじが丘に恩返しをするべく、2丁目町内会重点推進事項の「防災」「防犯」「交通安全」「ふれあい活動」に活動の軸足を置き、安心して、安全に、楽しく、住みやすい町内にして行ける様、20名の評議員が一団結して1年間精一杯活動させて頂く所存でございます。

至らぬ点多々あるかと思いますが、地域の皆様町内協力5団体の皆様のお力添え、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

朝倉団地へ最後の恩返しを

4丁目管理組合
理事長

幸 忠男



4丁目管理組合は3年間程は30代の理事長でしたが、今年は80代の理事長になり大変住民の皆様にご心ぐるしく思っています4管に住んで私も40年、これからの1年は大変な時を迎えると思っています、建物の老朽化、住民の高齢化、人々の絆の希薄化、等々にどう立ち向かっていけばよいのか、老齢な私ではありますがこれらについて役員住民の皆様方と共に協力して改善に取り組みたいと思っています。朝倉団地は大変に住みよい所だと思いますコミュニティ活動にも積極的に参加を呼びかけ、次世代の人々が喜んで住んでいただける町づくりに住民の皆様と協力し合って取りくんでゆきたいと願っていますのでよろしくお願い致します。

1年間頑張ります

2丁目管理組合
理事長

永江 洋



桜の時期も過ぎ、新緑の季節となりました。

今回、40年間暮らしてきた2丁目管理組合の理事長という大役を引き受ける事になりました。自分のような若輩者が務める事ができるのか自問自答の毎日ですが他の理事の方々と一致協力してお住まいの皆様が安心して、安全に楽しく暮らせる町に少しでもお役に立てればと思っています。経験が浅いので色々問題も出てくると思いますが皆様の知恵をお借りして解決していければと思っています

1年間頑張りますので皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年度がスタートして1ヶ月が過ぎました、各町内会、各部会も活動を開始しました。そこで今年度最初の「つつじが丘通信」(47)では、例年の如く各町内会、各部会の代表の皆様には本年度の活動や運営についてお話をお伺いしましたので顔写真と共にご紹介いたします。(掲載は順不動、敬称略)

住みやすい町内に

3丁目町内会
会長 鱈部 佐一



新緑薫る季節となり、皆様方も過ごしやすくなる事だと思います。又町内も新しい年度が始まりました。このほど町内会の会長を務める事になりましたが、行事も多く判らない事ばかりです。又色々な問題も出てくると思いますが、そこは班長又役員、諸先輩方に協力して頂き解決していき住みよい町内にしていきたいと思っておりますので皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます

5年を迎えて

朝倉団地自治会
会長 森川 徹介



東日本大震災から5年目を迎えました。私も自治会長就任5年目です。5年の歳月は震災の記憶も薄らぎ防災意識もなんとなく忘れ勝ちですが、今熊本地震のニュースは地震エネルギーの強さを感じます。

私達は東日本大震災を機に宮城県気仙沼唐桑町と交流を続けています。3月19日にNHKで唐桑町の郷土芸能が放映されました。震災翌年に訪問した折、唐桑の皆さんが披露して下さった「崎浜大漁歌い込み」を懐かしく、又元気な皆さんの姿を見ました。

年2回の防災訓練を繰り返し続けながら必ず来ると言われている震災に備えを怠ることなく、初心に立ち返って取り組む1年といたします。

年貢の納め時

4丁目町内会
会長 内藤 陽三



この地に転居して34年経ち、2回目の班長となりまして、調整の結果会長を引き受けることになりました。

ご近所を見廻しても3世代同居はごく一部の方のみであり、高齢者のご夫婦またはお一人でお住まいの方が少なくありません。私も喜寿となりましたが町内の皆様に微力ではありますが、感謝の奉仕をさせていただく機会に恵まれまして、年貢の納め時と我が身に言い聞かせております。

活動の主眼点としましては、何時か解らぬが、いずれあろう大地震に関して、皆様の中で援護が必要となる方々を、共助で減災となるよう努めていく具体等を考えていきたいと思っております。活動は役員一同が心を一つにして、皆様のために役立つよう努力する必要があります。

私共の活動により一層のご理解ご協力をお願いします。

ボランティア募集のお知らせ

コミュニティでは、次のボランティアを募集しています。

❖ コミュニティ事業「盆踊り」「秋祭り」「文化祭」等での、放送設備の設置と操作を担当するボランティアを1~2名程度募集します。

- ① 簡易放送設備の操作等に興味のある方
- ② ラジカセ等のオーディオに興味のある方
- ③ 数年間継続できる方
- ④ コミュニティや地域活動に関心のある方
- ⑤ 土曜・日曜日の夜間に時間的な余裕のある方

原則無報酬での活動となります。

最初は、操作等のできる方が一緒に付いて説明します。

いろいろな方と顔見知りになったり、いろいろな事が経験でき、和気あいあいと楽しく活動出来ると思います。

「どなん仕事があるのだろうか」と興味のある方、一度コミュニティ事務局まで問い合わせ下さい。

問い合わせ・申し込みは

コミュニティ事務局 (江村・永井)まで

TEL・FAX 0562-55-6105

スポーツを通して良き出会いを

体育部会

安藤 芳徳



新年度が始まりました。町内スポーツ委員7名のうち、6名がフレッシュな顔ぶれとなり、新たな仲間たちとの出会いの始まりの年でもあります。私の好きな言葉に『そのときの出会いが人生を根底から変えることがあるよき出会いを』という相田みちをさんの言葉があります。この言葉のように、つつじ地区町内の皆さんとスポーツ・コミュニティ活動を通して、良き出会いがたくさん生まれることを期待します。また皆さんのご期待にもお応えできるように活動してまいりますので、1年間どうぞ宜しくお願い致します。スポーツなんて「ダメよ～ダメダメ！」と思っている方。まず手始めにウォーキングはいかがでしょうか、効果的に脂肪を減らす手軽な運動です。昨年知多市内10地区のウォーキングマップが作成され、つつじ地区は魅力的な2つのコースが出来ました。”出会いがいっぱい健康散歩道コース”約2.0Km/約30分”と笑顔あふれる健康散歩道コース”約3.8Km/約60分を散歩してみませんか。こんな身近な日常に、新しい発見や新しい仲間との良き出会いがあるかもしれません

写真同好会員募集

文化部会

土橋 隆



今年も新しい年度が始まりました。原稿を書いている時は入園、入学、会社では新入社員、外に目を向けると桜の花が咲き、イベントの多い楽しい季節です。

さて当部会のガーデニングクラブは昨年末で15年間の活動を終了しました。

年末恒例の寄せ植教室が無くなるのは残念です。ガーデニングクラブの活動が終了しましたので、今年度新たに「写真同好会」(仮称)の立ち上げを企画しています。

初心者及びコンパクトカメラを持っている方も大歓迎です。

6月末に発足会議を予定していますので、興味の有る方はコミュニティセンターに申し込みをお願いします。

小説家の森村誠一氏は「文化とはただ一度限りの自分の人生をよりよく生きるためのものである」と言われています。

当部会の中にはみこし保存会、手打ちそばクラブ、水墨画教室、音頭保存会がつつじが丘文化のために活動しています。

今年も盆踊り、秋祭り、文化祭を盛りあげていきますのでお祭りにご参加ください。

皆で参加

女性部会

近藤 則江



真新しいランドセルを背負った新1年生の元気な姿が、あちらこちらで見られるこの頃、女性部会も新しいメンバーでスタートをいたしました。

女性部会はコミュニティの多大な活動の中、主に三つの行事に携わらせて頂いております。

まず一つ目は夏の盆踊り大会それについての練習会。二つ目は秋祭りのテナント出店でのおでん作りと販売、三つ目は文化祭の飲食のお手伝いです。

どれもこれも不慣れなことばかりで不安一杯ではありますが女性の立場を十分に生かし部員全員で協力し合い楽しく参加できればと思って居ります。

皆様のご協力よろしくおねがいたします。

楽しく災害について学ぼう

女性消防クラブ

足立 理恵



主婦、女性は、日中、一番家にいる事が多いので、火災や地震等の災害時にどのようにすればいいのか、消防署の方達の、話を聞いたり、地震体験や、救急処置、AEDの使い方など、普段なかなか体験できない事を、楽しく学んでいきたいです。

小さな気遣いが良い環境を造る

環境安全部会

沖田 正和



昔の事を言うと笑われそうですが、私の子供の頃は住民同士良く知って居たが、今日では個人情報を守られていてどの地区にどんな方が住んで居るのか判りにくい時代となり、個人情報も大事ですが、小さな気遣いが必要な事と思います。私事ですが、車を運転中に孫を見かけ窓から声を掛けたら、それを見ておられた近くの方が不審者かな？と言う顔で見ましたが、私と手を振って別れたので、安心された様に歩いて行かれました。この様な一寸とした動作に気付き気にかけて下さる。この事こそが地域の安全安心を守る為の第一歩に成ると思います。

つつじが丘も子どもや若者が少なく、年配者が増えて行く地区と成り、環境安全を守るには限界を感じる昨今ですが、私達一人一人が常に環境を気に掛け改善努力して行きたいと思う。

皆様も御協力お願いします。

広報誌でより多くの発信を

広報部会

加藤 たけ子



今年度。僭越ながら広報部会長をさせていただくことになりました。つつじが丘に引越して4年目の昨年も広報部員を務めさせて頂きましたが、多彩なコミュニティ行事が華やかにかつ盛大におこなわれるのを知り、大変感動しました。

さて、広報部の役割はコミュニティによる行事、イベント等取材し「つつじが丘」(年2回)「つつじが丘通信」(年4回)を発行することです。

そのため各町内から選出された7名で毎月開催の定例会議を通して広報誌の作成、運動会、盆踊り、秋祭り、文化祭、3世代交流会等の街宣活動、写真撮影など担当を決めて活動しています。

今年も、コミュニティ広報誌を発信することで様々な地域活動を広く知って頂けるよう努力したいと思います。よろしくをお願いします。

地域の支え合い

長寿部会

井料 廣澄



3月、4月という季節は、新しい事がたくさんある季節です。「明日は卒業式」だよ、1年間登下校、下級生の面倒見でくれて支え合ってくれた卒業生達の別れ、集合場所には純白の藤棚の下で、新入生の元気な「おはようございます」が、スタート、遅い子を迎えに班長さんが奔走している。ほえましい子ども同士の支え合い、地域で老人が老人を支え合う時代、高齢者が如何にして「健康老人」を全う出来るように体づくり、老人の集まる場所を自主的に推進しています。地域での「楽しく社会奉仕活動」を根底に、校区の子ども見守り活動、各単位別の友愛訪問活動、清掃奉仕活動等支援しています。領域を生かした、新しい社会奉仕活動も出来るようにしていきたいと思っています。長寿部会も節目の5周年になります。まだまだ皆様に理解頂けず、誤解されている点について、つつじが丘校区に居住する60歳以上の男女皆様が会員です。ご理解していただくと幸いです。地域ぐるみの福祉社会形成の「担い手」と「支え手」となることを目的として活動しています。積極参加を待っています。

30年の継承に想う

福祉部会

松下 邦雄



部会の主事業である「さわやか交流会」はいつ頃始まったか、部員であった大先輩にお聞きしたところ約30年前とのことでした。連続テレビ小説「おしん」の放映後で当地区も活気に溢れ、現役世代が多く、ひとり暮らしの実態がつかめにくい状況の中、部予算を受けどんな事業を行なうか検討され、民生委員の訪問活動の一助にとの発足した様です。当然、コミュニティ・社協・保健センター・食改ほか様々な支援を頂いたとのこと。立ち上げ時は参加者15名位と部員7名程で、当センター2階和室でお茶会を開き順次手作りゲームや食改の全面協力で昼食会も組み込まれたとのこと。他地区からの察見学も増え草分け的存在として、現在に至っているそうです。他地区も同じ取り組みをされましたが、サロンなどに変化しこの会は2ヶ所に成った様です。

現在は100人規模で年4回の開催と成りましたが、立上げより諸先輩の熱い想いが継承されてきた事に本当に感謝しています。